科目名	子どもの保健（保育士必修）		
授業形態	講義	学年	1
開講時期	2023 年度 後期	単位数	2
担当教員	田辺　勇人		
内容および計画	子どもの健康問題についてと保健活動及び感染予防のあり方について講義をする。 子どもは大人のミニサイズではなく、生理学的に異なることを理解して内容を把握する。 具体的には、発育・発達、健康状態の把握、疾病と予防、可能な対応、保育環境と衛生管理、について考える。 構造機能学等医学基礎部分をわかりやすく講義する予定である。 キーワード 小児　解剖生理学　構造機能学　応急処置　感染症　アレルギー		
1	子どもの健康と保健の意義		
2	子どもの身体発育と生理機能について　（構造機能）		
3	子どもの健康状態の把握		
4	子どもの疾病について　1　主な疾患の特徴　総論		
5	子どもの疾病の特徴２　感染症		
6	免疫・アレルギー性疾患		
7	消化器疾患		
8	循環器疾患		
9	血液系疾患		
10	内分泌・代謝性疾患　1 型糖尿病を含む		
11	神経系疾患		
12	腎・泌尿器疾患		
13	先天性疾患		
14	子どもの疾病予防と対応		
15	保育における保健的対応　各種疾患対応については各疾患講義時にはなします。		

教科書

タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
子どもの保健～健康と安全～		へるす出版		

参考書	子どもの保健検定　2 級 3 級公式テキスト

成績評価

評価方法	割合(%)
レポート提出 期日厳守です。　2 週間前にアナウンスします。mail 提出です。	80
小テスト 当日授業中内に話した内容のも＋前回の授業内容について　簡単に 10 分程度で行います。	20

学習到達目標	子どもの健康についての基礎的知識の習得。現代の子どもの生活や環境における課題について理解を深める。
先修条件	特になし
実務経験	救急医療において小児対応の経験あり。
その他	授業中分からないことがあれば、どんなことでも尋ねてください。 退屈しないような講義をしたいです。